

6年生のページ

最高学年として、初めて臨んだ大きな行事でした。これからあらゆる行事で、最高学年として豊松小学校を引っ張っていくことになります。日々の生活はもちろんですが、自覚と責任をもって行事に取り組み、成長していく姿も期待しています。

小学校最後 思い出の遠足

2日（火）に米見山へ遠足に行きました。6年生にとっては最後の遠足、暑いくらいの天気の中、全校で交流することができました。

例年の新入生歓迎ができなくても「たてわり班での交流を深める」という目標に向け、やる気をもって準備や運営をした6年生。たてわり班の中でも、リーダーシップを発揮しようとがんばりました。



最初の大きなたてわり班活動、最高学年として班をまとめようと動いていました。



午後は、委員会の出し物をしたり紙ヒコーキを折ってとばしたりしました。最後の遠足を思い切り楽しみました。

日谷さんに話を聞きました

6年生は、総合的な学習の時間に「豊松の歴史や文化をさぐろう」という学習をしています。1日（月）に、その学習の一環で、豊松協働支援センターの日谷さんに話をうかがいに行きました。

豊松にある古墳や洞窟から縄文時代や弥生時代の出土品が発見されたこと、逃げる後醍醐天皇をかくまうために米見山に墓を建てて敵をあざむいたという伝説があることなど、子ども達は新たな豊松の一面について興味深く聞き驚いていました。



今後、豊松の歴史や文化についてさらに調べ、豊松のよさを広めていくことを予定しています。

